



市議補欠選挙は無投票

森広市長が再び当選

7月18日告示以来熱戦を続けた市長選挙は29日投票、即日開票の結果、現市長が再び当選、続けて市政を担当することになりました。なお市議補欠選には猪野毛一雄氏(51)が無投票当選しました。投票結果は主要次のとおりです。

選挙当日の有権者数 26,643 男 12,297 女 14,346
当日の投票者数 23,578 男 10,791 女 12,787
投票率 88.50% 男 87.75% 女 89.19%
有効投票数 23,482 無効投票数 96

就任のあいさつ



再び市政を担当するに当り、心から皆さんのご理解とご協力をお願いして、明るく豊かな大野市の実現を期して共々精進してまいりたいと念願いたしております。

政治的にもまた財政的にもいろいろの困難は予想されるところであります。政治的にもまた財政的にもいろいろの困難は予想されるところであります。

伸張する社会の情勢におくれぬよう、地域の特性を十分もりこんで、本当に住みよい郷土をつくるため、一層のご支援とご協力をお願いいたします。

尚徳中学校 第2期工事が完成

尚徳中学校の新築第2期工事は、昨年10月末に工費2,456万5千円で着工、このほど鉄筋コンクリート2階建一棟(建坪937平方メートル)が完成しました。

この校舎は職員室、校長室、保健室などの管理室と図書、音楽、図画の特別教室です。

同校は五箇、阪谷、富田3校の統合中学校として、35年末から統続事業で

1人当りの事業費は1万3千円
36年度の決算状況

96年度の一般会計歳入歳出決算状況がこのほどまとまりました。これによりますと歳入総額は6億2千557万7千円、歳出合計が5億9千290万3千円で、差引2億765万円の黒字財政となっております。

その主な内容は、歳入では市税の1億8千696万円で全体の約9割をしめ、次に地方交付税の1億900万円で全体の1割7分、その次に国庫支出金の8千491万円で、市債の6千98万円の順となっております。

決算額は市合併当初の2億3千400万円に比べ約3倍になっており、6億円にのぼる財政の姿は、そのまま市の発展をあらわしています。



総工費1億1千万円で着工、工事が急がれていものです。これまでに、12の普通教室と3つの特別教室、職員室や校長室などの管理室が完成しました。第3期工事も近く着工することになり、普通教室3室と、特別教室3室が明



7月の人口の動き
出生 男 19 女 27 計 46
死亡 男 10 女 16 計 26
転入 男 119 女 129 計 248
転出 男 111 女 140 計 251
世帯 9,314
人口 45,323 男 21,790 女 23,533

【1面】△森広市長 再選△96年度決算 状況△高徳中学校 第2期工事完成△ 県下消防操法大会 に優勝△台風予報 におもなことがら
【2面】△広瀬さん 松田さんから贈物 △六呂師高厚に親 光ハウス△おしら せ△福祉年金の併 給

次に投資的経費は2億5千458万円で全体の4割9分になっています。これは災害復旧、月舎、学校の建設道路の改良などにつかわれたものです。その他、公債費の4千583万円、貸付金の4千278万円などとなっています。このように96年度中に市で使った金を市民1人当りにしてみると1万3千274円になり、税金では4千185円平均となります。これは税金で1人当り4千185円納めていただき、1万3千274円平均の事業を行ったこととなります。

陽光におどる若人 ☆スポーツ題☆

優勝は下庄地区 総合体育大会

第5回大野市総合体育大会は7月22日有終3校と下庄出席所で、各地区の青年団員、婦人会員および一般市民など約500名が参加し、陸上、排球、卓球相対、柔道の各種目におたつて、熱戦が展開され、総合成績では下庄地区が優勝、2位小山、3位富田となりました(写真1は青年団女子の排球決戦戦、乾側対下庄)



県下消防操法大会 動力ポンプで優勝

第12回 福井県消防操法競技大会は7月17日午前9時から有終中学校校庭で熊谷県消防協会会長ら約300名が参加して盛大に行なわれました。この大会には、県下各地区から選出された精鋭28チームが熱心に競技を展開し、審査の結果小型動力ポンプの部で大野市が優勝。

自動車ポンプでも4位とこれまでにない成績を収めました。成績は次のとおりです。自動車ポンプの部 16チーム参加

学校プール第1号 にぎわったプール開き

有終中学校庭に設置された学校プール第1号のプール開きは、7月25日午後1時から、市長をはじめPTAの方など関係者多数が出席して盛大におこなわれました。

この日、県水泳連盟、水泳協会から県下のベテラン6名が特別参加し、水府流の規範水泳や有中生徒との対抗リレーなどがおこなわれ、参観者のかつさいをあげました。同プールは夏休み中、有終3校の生徒が1日ずつ交代で使用することになっています。

なお年に1個ずつ市内の中学校に設置する予定です。

(写真1はにぎわったプール開き)

こんごの台風予報

7月下旬までの気象資料によると、福井県地方にこれから接近または通過すると思われる台風はほぼ大のよう子予想されます。8月半ば過ぎには1個台風接近の恐れがあります。9月は中旬と月末頃に1~2個の台風が上陸または接近する傾向があります。10月は本邦沿岸を通過するものが多いでしょう。

毎年わが国に襲撃する台風は4~6個位で、上陸こそしないか接近するものに至っては約2倍の7~12個位に達します。このうち福井県地方に接近するものや通過するものは2~4個位です。台風の発生数は1か年に約30~45個位でプロ野球のホームランダービーの記録とほぼ同じ位か、わずかに下回る程度です。(大野気象通報所)



5位 和泉村 (写真は大会より優勝旗を受ける大野市の代表)

アホナコッちゃん コレラ発生 「オレごらん、だからとうちゃんはおだんからバナナは買わないんだよ」 -安サラーマン- あほなこっちゃん

もなれば朝夕を護る風の前も心なしか秋の気配を感じさせる。▼早稲田の稲穂は土用の日射を満喫して、十分な同化作用の営みを果した。一時安んじられた病虫害の被害も鮮を感して豊作を約束したかのようにある。▼土用の約束したか風となる。すでに第九号、第十号を数えている。▼昔からこの台風はわれわれを苦しめたが、それでもわれわれ祖先たちは秋の風物詩にした。「野分き」と詩にのみ人も間に自然の暴風に甘んじながらもそれに打ち勝つ努力をうたい続けた。しかしこの台風による雨害の被害は、近年はますます著しいものがある。天災とのみあきらめるのには、いささか簡すきるのである。集中豪雨と暴風にはさまれたせまい国土は、ずたずたに寸断されたりする。せつかけの豊作もこの暴風の前に屈しなげればならぬ運命さえもついている。▼しかしこのような自然の暴威でも、人間の「力」によってある程度は防ぐことが出来る。わが郷土を流れる真名川水系では、上流にダムを作ったことによつて、突然的な風水害を防ぎ、炎熱の水がれをも十分分子防できた。いま郷土は言うに及ばず、福井県自身が望んでいる奥越電源開発問題もこういう季節になればひとしおの必要性を痛感する。この際明瞭で建設的な早期解決を渴望してやまないゆえんである。▼そうこうしている間に村にはあちこちに秋祭りの太鼓が鳴り出す。暑熱はまだ去りやらぬ季節につきもの、食中毒伝染病などの発生が出ぬとも限らない。台風のコレラ事件の恐怖は、一億数千万のバナナを捨ててもなお去らないことを思うにつけ、日頃の健康衛生方面にも十分気を配つて、この収穫の秋を迎えたいものだ。

この大会には、県下各地区から選出された精鋭28チームが熱心に競技を展開し、審査の結果小型動力ポンプの部で大野市が優勝。自動車ポンプでも4位とこれまでにない成績を収めました。成績は次のとおりです。自動車ポンプの部 16チーム参加

- 優勝 足羽町
2位 芦原町
3位 宮崎村
4位 大野市
5位 敦賀市
小型動力ポンプの部
12チーム参加
優勝 大野市
2位 志比村
3位 宮崎村
4位 小浜市



### 庁舎泉水にヒゴイ30尾

7月5日、清水上の広瀬昭陽さん(35)から庁舎完成記念として、時価4千円以上もするといわれる黄金2尾とヒゴイ28尾が贈られ、庁舎前広場の泉水にあざやかな色彩をひらめかせ、訪れる人々の涼感をさそい、人気を呼んでいます。

## 恵まれぬ人にと100万円!!

### 松田大吉さん(東京)から市内福祉施設へ

7月11日に上神明出身の松田大吉さん(78)から、市内の福祉施設の娯楽設備に役立ててほしいと、100万円を石田伊太郎弁護士を通じて市の福祉事務所へ委託されました。

松田さんは8年前に上京し、東京都板橋区大谷町で建築業をしておられましたが、現在病床に伏すため、大野市へ帰ることができないため、せめて気の毒な方のためにと、和光園へ50万円、大野荘へ30万円、日の出善隣館へ20万円とそれぞれ贈られたものです。和光園ではさつそく娯楽室を新築してテレビ、音盤、将棋盤などを購入し、施設の方々に楽しんでもらおうと、目下大急ぎで工事が進められています。

また大野荘では、16ミリ映写機と暗幕を買い、日の出善隣館でも8ミリ撮影機と映写機、その他遊び道具などを

買おうとそれぞれのいい計画が立てられています。

### 中元資金の貸し付け

市内中小企業者の中元資金(資金ぐり)として、市は1,000万円を大野信金・福銀・北銀にそれぞれ預託し、次の方法で貸し付けいたします。ご希望の方は早めに申し込みください。

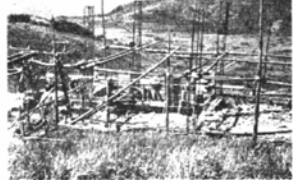
#### 貸し付け方法

預託額 大野信金金庫400万円。福井銀行400万円。北陸銀行200万円  
対象 市内中小企業者  
限度額 20万円 期間 90日間  
利率 日歩2銭4厘  
申し込み先 預託した各銀行  
なおくわしいことは市の商工課へお問い合わせください。

## 六呂師高原に観光ハウス 鉄筋で、近く完成

県では六呂師高原に工費197万円を費して、展望台と休憩所をかねた鉄筋コンクリート平屋建の観光ハウスの建設を急いでおり、近く完成します。

ハウスは、三角山頂上のスキーリフト終点の北側に建設されるもので、建坪は58.92平方メートル。一階が休憩所と便所、屋上が展望台となつてい



ます。県ではさらに工費2千700万円を、三角山のふもとから展望台に通ずる長さ1千940メートル、幅6メートルの観光道路(3カ年計画)の開発に近く着工します。全工事が完了すれば面目一新して大野盆地を一望におさめ、春はつつじ、夏は避暑に、秋はハイキング、冬はスキーと、絶好の観光地として各地から脚光を浴びることでしょう。(写真は建設中の観光ハウス)

## おしらせ

### 九州一周観光旅行 締め切りは8月31日

県観光連合会では、設立15周年を記念して、次のように8泊9日間の九州一周観光旅行をおこないます。参加ご希望の方は、8月31日までに市の福祉事務所までお申し込みください。旅行期日 10月20~28日

主な行き先 博多、大宰府、長崎、雲仙、熊本、阿蘇、鹿児島、宮崎、指宿、桜島、霧島、日南海岸、青島、別府、瀬戸内海

## 市民の窓

### 福祉年金の供給について

問 恩給などの公的年金をうけている人にも、福祉年金が供給されることになるといわれています。その程度がどのくらいか、また恩給がベースアップになっても福祉年金が供給される場合がありますか。

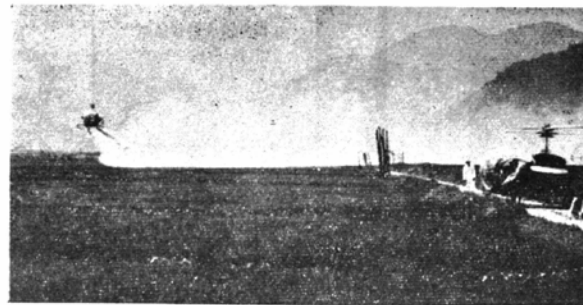
答 今度の法改正で次のように供給されることになりました。すなわち厚生年金や普通恩給などの公的年金については、その額が二万四千円未満である場合に限り、二万四千円とその公的年金の額との差額を、または軍人などの公務扶助料や増加恩給、遺族年金など戦争関係による遺族年金など戦争関係の公務上の理由による公的年金については、その額が七万円未満である場合に限り、七万円とその公的年金との差額を福祉年金の額の限度で支給されます。

また恩給のベースアップについては、例を老令福祉年金の支給資格のある父親が、戦死した長子(兵)とします。この公務扶助料を受け

ている場合にとりますと、公務扶助料の額は公的年金の十月からは六万二千八百円に、明年の十月からは七万二千四百二十円に引き上げられることと予定されていますので、明年の九月までは七千九百九十円の福祉年金が受けられることとなります。

次に明年の十月以降におきましても、例えば夫婦が共に先頭位者として公務扶助料をうける場合は、右の七万二千四百二十円に扶養加給の四千八百円を加えた額の半分が各一人分の年金額として計算されますので、このような場合は福祉年金が引き続いて支給されるわけです。

この供給措置は恩給のベースアップと同じくことしの十月から実施される予定になっていますが、支給権者本人の受ける公的年金についてこのように支給制限が緩和されること、均衡上受給権者の配偶者が公的年金をうけていることによる支給制限も、供給措置の時と同じくして撤廃されることになっています。



ヘリコプター農薬散布、順調におわる

会費 22,600円(ただし申し込みのとき2,000円を前納)  
申し込み期限 8月31日

### 伸びゆく日本産業と防衛大博覧会

9月23日から11月6日まで小松市で

きわめて有効的な博覧会ですから、金沢方面へお出かけの際はぜひ一度ご覧ください。前売券(抽せん券付)は大野市商工課にありますからご利用ください。

アホナコッチャノ  
猛暑  
ショートパンツで出ることにします  
—ゆうれい—  
あほなこッチャノ

### かならず受けましょう 成人病検診

成人病をなくするため次の日程で血圧検診をおこないますから、35才以上の方はもれなく受診してください。なお手数料は20円です。

#### 検診日程

8月10日	13.30~15.30	松丸分校
13日	9.30~11.30	下庄小学校下
"	13.30~15.30	城東会館
17日	9.30~11.30	中保分校
"	13.30~15.30	庄林分校
20日	9.30~11.30	小山公民館
"	13.30~15.30	上庄小学校下
21日	13.30~15.30	五条分枝校
22日	13.30~15.30	小山公民館
23日	13.30~15.30	吉分枝
24日	9.30~11.30	木ノ本分校
"	13.30~15.30	宝慶寺分校

## 会と催し

- △水上安全講習会 9~13日 9~4.30 大高プール
- △少年野球大会 11~12日 8.30 有中
- △市民登山の日 14日
- △大野市ソフトボール大会 15~16 8.30 有中
- △海外派遣青年井部寛之君激励会 17日 9.00 市役所大会議室
- △青年団ソフトボール大会 19日 8.30 上庄小
- △16%映写技術講習会 22~23日 8.30 有終南小
- △第14回県民体育大会 25~27日 敦賀市
- △青少年映画鑑賞会 26日 8.30 大劇
- △新生活運動推進協議会 28日 2.00 第1会議室

- 27日 9.30~15.30 大野保健所 (前校下)
- 28日 13.30~15.30 " "
- 29日 13.30~15.30 " (西校下)
- 30日 13.30~15.30 三和会館
- 31日 13.30~15.30 乾側公民館

## 間接撮影実施

- 8月6日 9.00~15.30 下庄出張所 (中荒井、下中野、新町)
- 9日 9.30~11.30 堂島 中村孫兵衛宅(堂島、金山、小黑見)
- 9日 13.00~14.30 柿ヶ島神社 (柿ヶ島)
- 13日 9.30~11.30 六呂師小学校前(南六呂師)
- 13日 13.00~15.30 阪谷小学校前(大月、八町、伏石、義道、御嶺、橋爪)
- 14日 9.00~11.30 松丸分校前 (松丸、萩野、花房、不動堂、森木、石谷)
- 14日 13.00~15.30 菖蒲池道場 (菖蒲池、東中)
- 20日 9.00~16.00 保健所(二番上、三番上、四番上、昭和、篠原下、清水上)
- 27日 9.30~11.30 五条分枝校 (上、下五条方、今井、左開)
- 27日 13.00~14.30 蕨掛(蕨掛、飯降)
- 30日 9.30~11.00 乾側小学校 (乾側全域)
- 30日 13.00~15.30 城東会館(曙新栄町、中狭、中荒井、2区)

## 大野市に工業高校を！ 市民の願い結集し運動展開

昨年春、大野市に工業高校をぜひほしいという切実な叫びが、PTA連合会を中心として市民の間におこり、さつそく大野市長を会長とする「大野工業高校設立期成同盟会」が設置されたが、見通しは必ずしも明るいとはいえません。県の計画による五つの工業高校の内、すでに福井・武生・敦賀の三工業高校は開設されましたが、残り二校は未定となつており、坂井郡と大野市がその新設を強く要望しています。県では昭和四十年以降に大野市に設置したいという意向であり、高校進学希望者の激増に伴い、早急に解決が急がれています。

① 過去三年間の大野郡市の高校進学者総数は一、八三八名でありましたが、そのうち約六割の一、一三七名は大野高校に、約四割の七〇一名は勝山、福井市等の学校に通学しています。すなわち大野高校の収容能力が少ないため、又実業教育課

が、貧弱なために多くの学校に通学せざるを得ない現状であり、父兄の負担・生徒の疲労は甚だしいものがあります。

② 将来における高校進学希望者は、戦後のベビーブームの影響を受けて、昭和三十八年度から三十九年度には進学希望者は年々増えています。昭和三十三年度の約二倍の一、一五〇名程度が予想されますが、大野高校はかかるじてその半数を収容し得るのみで、残りは他の学校に通学せざるを得ないこととなり、前途はまことに暗たんとしています。

進展する経済界は産業教育を受けた卒業生を望んでおり、普通課程のほかに工業課程の高校がぜひ必要でありましょう。県下七市のうちで、高等学校が一つしかないのは鯖江市と大野市だけであり、今後至市民の力を結集して強力な運動が続けなければなりません。